

●設定される方に必ずお渡しください。掲載番号順に設定を行ってください。

Life Assist2について

スマートサムターンをご使用いただくには、Life Assist2ホームデバイスおよび専用アプリが必要です。詳細については、サポートサイトをご覧ください。



Life Assist2
サポートサイト



https://lifeassist-support.lixil.co.jp/hc/ja

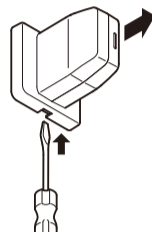
アプリを使用するにはMyLIXILアカウントの登録が必要です。



ペアリングの手順

ケースを開ける際は精密ドライバーが必要です。

ペアリングは、スマートサムターンを台座へ取り付ける前に行います。スマートサムターンが取り付けられている場合は右図のように取り外します。



台座カバー下にある金属部を先の細いもの(マイナスドライバー等)で押しながらサムターンを矢印の方向に抜きます。



①アプリを起動し、ホーム画面を開きます。左上のメニューアイコンを押します。⇒「メニュー」画面になります。



②「機器」の「+」を押します。⇒「機器を追加」画面になります。



③「後付け可能な機器」から「施錠センサ」を押します。⇒「施錠センサ」画面になります。



④「スマートサムターン」を押します。⇒「ホームデバイスを選択」画面になります。



⑤スマートサムターンを追加するホームデバイスを選択し、右上の「次へ」を押します。⇒「ペアリング準備」画面になります。

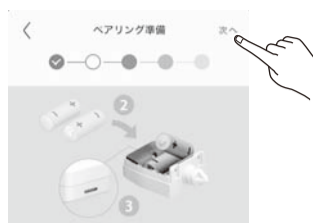


⑥スマートサムターンのねじを外し、ケースを開けます。

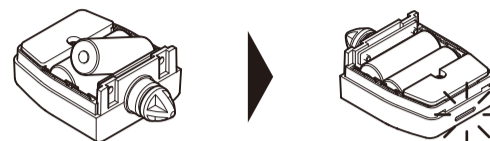
※ケースを開ける際は、精密ドライバーを使用してください。
※勢いよく開けるとケースの爪が破損するおそれがあります。

【ケースの開け方】

- ①側面のねじを外します。
- ②下図のようにケースを持ち上げて開けます。



⑦アルカリ単5形乾電池を入れます。LEDランプが1秒間隔で赤く点滅します。LEDランプの点滅を5秒以上確認後、右上の「次へ」を押します。⇒「ペアリング」画面になります。



アルカリ単5形乾電池を入れます。1秒間隔で赤く点滅します。(電池を入れて最大50秒間)



⑧LEDランプが赤く点滅している間に「ペアリング開始」を押します。



⑨ペアリングが完了するまでしばらく待ちます。ペアリングが完了すると、LEDランプが0.1秒間隔で4秒間赤く早点滅します。

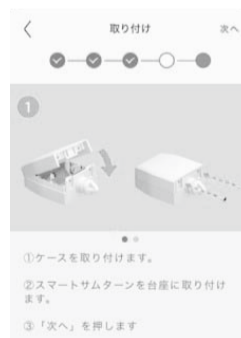


0.1秒間隔で赤く早点滅します。(4秒間)

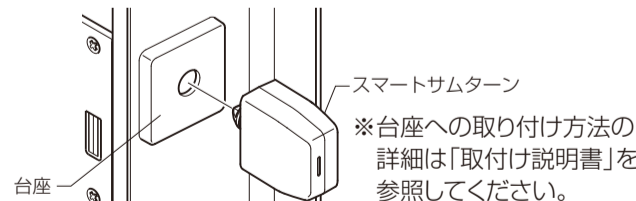


⑩画面に「ペアリング完了」がポップアップ表示されます。「OK」を押して次の手順に進みます。

※LEDランプ点滅中に「ペアリング完了」のポップアップ画面が表示されない場合はペアリング失敗です。右記画面になりますので「OK」を押して電池を入れなおし、再度手順⑧から実施します。また、Life Assist2ホームデバイスとスマートサムターンを近づけてみてください。改善されることがあります。



⑪⑥【ケースの開け方】とは逆の手順でケースを閉め、スマートサムターンを台座に取り付けます。スマートサムターンを取り付け後、右上の「次へ」を押します。⇒「情報を入力」画面になります。



※台座への取り付け方法の詳細は「取付け説明書」を参照してください。



⑫機器名に「スマートサムターン」という名称が表示されます。設置スペースの「>」を押します。



⑬設定したい設置スペースを選択します。
⇒「情報を入力」画面に戻ります。



⑭選択した設置スペース名が表示されていることを確認後、「完了」を押します。

⑮以上で、ペアリングは完了です。引き続き
施錠位置の初期設定を行います。

■センサの施錠位置調整の手順

引き続き施錠位置の初期設定を行います。
設定を行うことでカギの状態判定の精度を高めます。



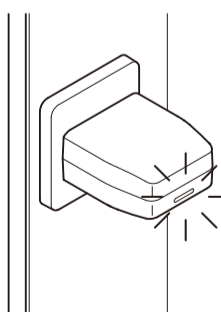
①スマートサムターンを解錠位置にし、「次へ」を
押します。



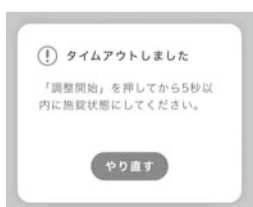
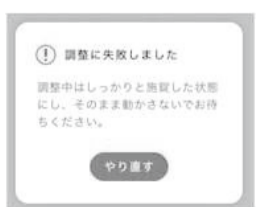
②「調整開始」を押してすぐに(5秒以内)スマート
サムターンを施錠位置にします。



③解錠から施錠になると、LEDランプが0.1秒
間隔の点滅2回後に2秒消灯を最大で25秒間
繰り返します。そのまま待ちます。



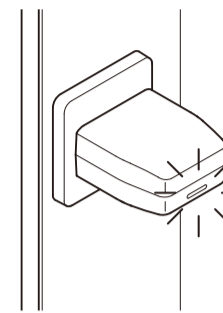
0.1秒間隔の赤い点滅2回後に
2秒消灯を繰り返します。
(解錠から施錠後最大25秒間)



※「調整に失敗しました」または
「タイムアウトしました」の
画面になったら調整は失敗です。
再度①から設定し直します。



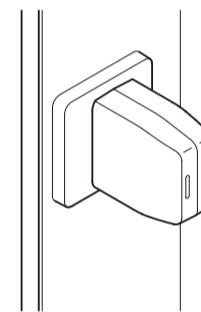
④LEDランプが0.1秒間隔で4秒間赤く早点滅した
ら調整完了です。次に施錠錠のアプリ表示の確認
をします。



0.1秒間隔で赤く早点滅します。
(4秒間)



⑤スマートサムターンを施錠位置から解錠位置に
します。アプリの表示が解錠状態になって
いることを確認します。

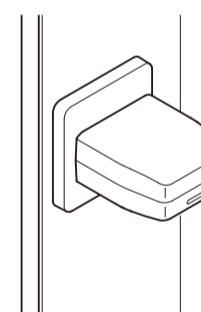


スマートサムターンを解錠位置に
します。

※アプリの画面に反映されるまで十数秒かかる場合
があります。アプリの表示とスマートサムターンの
状態が一致していない場合は、「もう一度やり直す」
を押して①から設定し直します。



⑥続けて、スマートサムターンを解錠位置から施錠
位置にします。アプリの表示が施錠状態に
なっていることを確認します。



スマートサムターンを
施錠位置にします。

※アプリの画面に反映されるまで十数秒かかる場合
があります。アプリの表示とスマートサムターンの
状態が一致していない場合は、「もう一度やり直す」
を押して①から設定し直します。

アプリの表示とスマートサムターンの状態が一致
していることが確認できたら、「調整完了」を
押します。

⑦以上で、施錠位置の設定は完了です。



引き続き施錠センサを追加する場合は
「機器を追加」の画面に戻り追加します。
追加がない場合はアプリ画面を閉じて終了させ
ます。

●設定される方に必ずお渡しください。掲載番号順に設定を行ってください。

■Life Assist2について

スマートクレセントをご使用いただくには、Life Assist2ホームデバイスおよび専用アプリが必要です。詳細については、サポートサイトをご覧ください。



<https://lifeassist-support.lixil.co.jp/hc/ja>

アプリを使用するにはMyLIXILアカウントの登録が必要です。



■ペアリングの手順



①アプリを起動し、ホーム画面を開きます。左上のメニューアイコンを押します。⇒「メニュー」画面になります。



②「機器」の「+」を押します。⇒「機器を追加」画面になります。



③「後付け可能な機器」から「施錠センサ」を押します。⇒「施錠センサ」画面になります。



④「スマートクレセント」を押します。⇒「ホームデバイスを選択」画面になります。

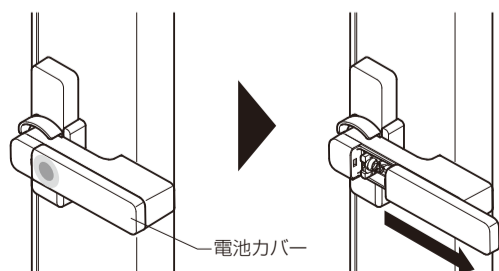


⑤スマートクレセントを追加するホームデバイスを選択し、右上の「次へ」を押します。⇒「ペアリング準備」画面になります。



⑥スマートクレセントの電池カバーを押し込みながらスライドして外します。

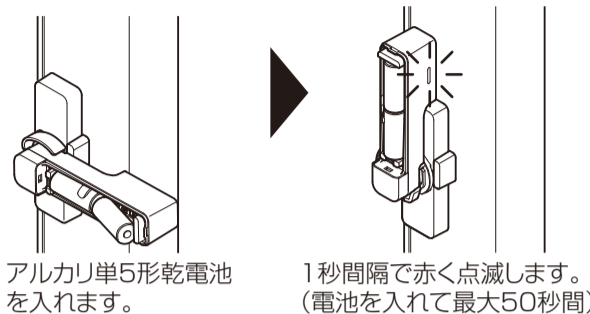
【電池カバーの外し方】



電池カバーを押し込みながらスライドして外します。



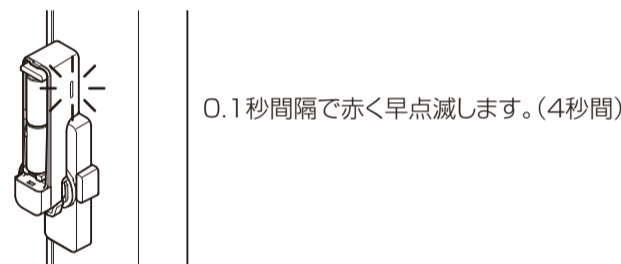
⑦アルカリ単5形乾電池を入れます。LEDランプが1秒間隔で赤く点滅します。LEDランプの点滅を5秒以上確認後、右上の「次へ」を押します。⇒「ペアリング」画面になります。



⑧LEDランプが赤く点滅している間に「ペアリング開始」を押します。



⑨ペアリングが完了するまでしばらく待ちます。ペアリングが完了すると、LEDランプが0.1秒間隔で4秒間赤く早点滅します。



⑩画面に「ペアリング完了」がポップアップ表示されます。「OK」を押して次の手順に進みます。

※LEDランプ点滅中に「ペアリング完了」のポップアップ画面が表示されない場合はペアリング失敗です。右記画面になりますので「OK」を押して電池を入れなおし、再度手順⑧から実施します。また、Life Assist2ホームデバイスとスマートクレセントを近づけてみてください。改善されることがあります。



⑪⑥【電池カバーの外し方】とは逆の手順で、電池カバーを取り付けます。右上の「次へ」を押します。⇒「情報を入力」画面になります。



⑫機器名に「スマートクレセント(L)」または「スマートクレセント(R)」という名称が表示されます。設置スペースの「>」を押します。





⑬設定したい設置スペースを選択します。
⇒「情報を入力」画面に戻ります。

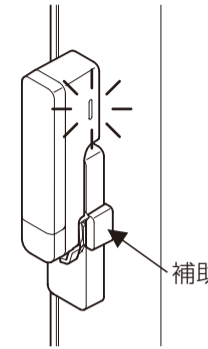


⑭選択した設置スペース名が表示されていることを確認後、「完了」を押します。

⑮以上で、ペアリングは完了です。引き続き施錠位置の初期設定を行います。



④LEDランプが0.1秒間隔で4秒間赤く早点滅したら調整完了です。次に施錠のアプリ表示の確認をします。
補助ロックを外します。



0.1秒間隔で赤く早点滅します。(4秒間)

補助ロックを外します。



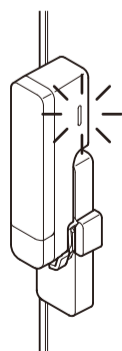
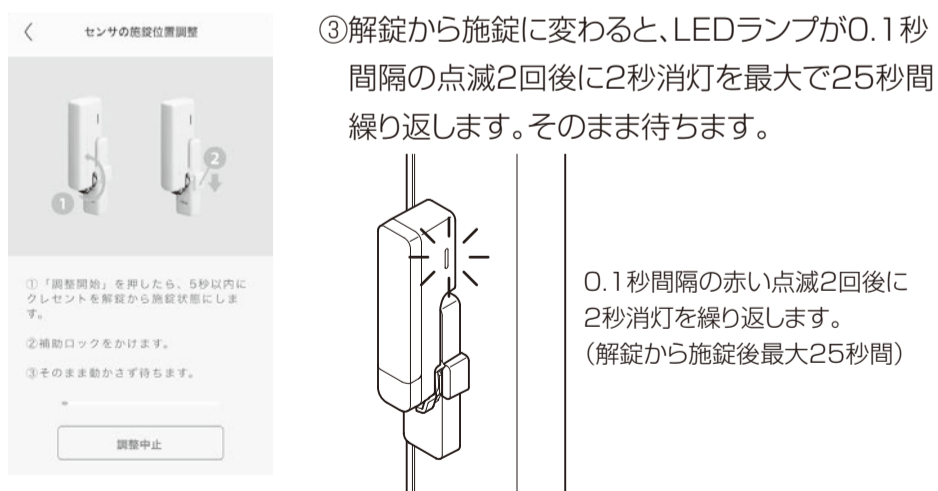
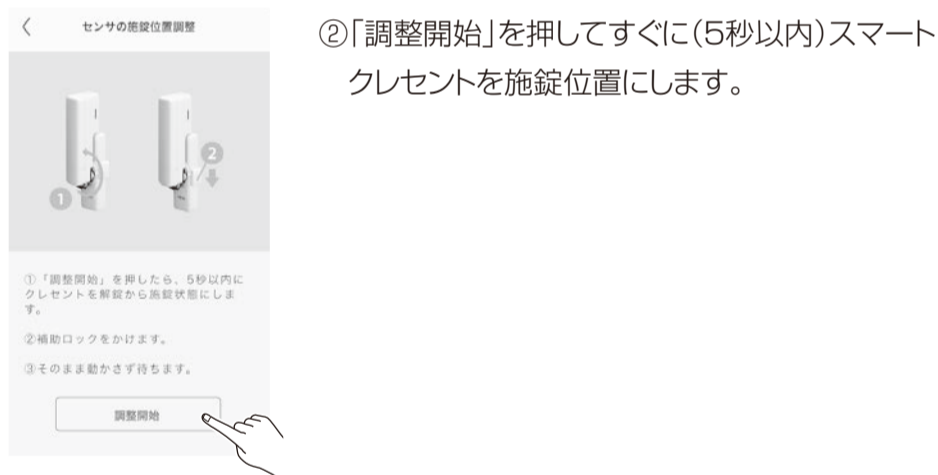
⑤スマートクレセントを施錠位置から解錠位置にします。アプリの表示が解錠状態になっていることを確認します。



スマートクレセントを解錠位置にします。

■センサの施錠位置調整の手順

引き続き施錠位置の初期設定を行います。設定を行うことでカギの状態判定の精度を高めます。



0.1秒間隔の赤い点滅2回後に2秒消灯を繰り返します。(解錠から施錠後最大25秒間)



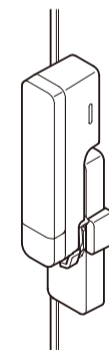
※「調整に失敗しました」または「タイムアウトしました」の画面になったら調整は失敗です。再度①から設定し直します。



※アプリの画面に反映されるまで十数秒かかる場合があります。アプリの表示とスマートクレセントの状態が一致していない場合は、「もう一度やり直す」を押して①から設定し直します。



⑥続けて、スマートクレセントを解錠位置から施錠位置にします。アプリの表示が施錠状態になっていることを確認します。



スマートクレセントを施錠位置にします。

※アプリの画面に反映されるまで十数秒かかる場合があります。アプリの表示とスマートクレセントの状態が一致していない場合は、「もう一度やり直す」を押して①から設定し直します。

アプリの表示とスマートクレセントの状態が一致していることが確認できたら、「調整完了」を押します。

⑦以上で、施錠位置の設定は完了です。



引き続き施錠センサを追加する場合は「機器を追加」の画面に戻り追加します。追加がない場合はアプリ画面を閉じて終了させます。